



六が夢中!

発行 近隣中学校代表
野田市立第二中学校
第2号
令和6年5月30日

『 部活っていいよね! 』

「中学に入学したらどこかの部活に入って頑張りたい!」と、思っている6年生もたくさんいると思います。第二中学校では、野球部やサッカー部のような運動部活動や音楽部や科学部のような文化部も多くあります。現在、運動部活動では夏休みに小学生との交流を考えていますので、楽しみにしておいてください。

中学校では、5月16日(木)17日(金)に市内大会、29日(水)に市内陸上大会が行われ、3年生はもちろんのこと、1・2年生の活躍も見られました。各部とも総力戦で臨み、二中の代表として戦い抜く姿を見ることができました。大会なので勝ち負けはありますが、どの部も最後まで全力を尽くし、次につながる大会になりました。

部活動は原則、生徒の自主的、自発的な参加により行われるもので、第二中学校でも希望制になっています。しかし、希望制といえども部活動に参加するメリットはたくさんあります。例えば、入部した部活動の特性に応じた知識や技能が身につくこと。興味関心のあることに集中して取り組むため、個性を伸ばすことができること。学級・学年を超えて人と関わりを持つことで、異年齢交流を体験できること。ルールやマナーを学ぶ機会が多くなり、社会性が身につくこと。スポーツや文化に触れ、生涯を通して親しむことができる趣味・特技ができること。目標を持って取り組むことで達成感を得ることができること。思い通りにいかなかったときでも、諦めず前に進む力がつくこと。・・・など。他にもあるでしょう。もちろん、部活動に参加することによるデメリットがあることも理解しています。でも、そのデメリット以上にメリットの方が部活動にはあります。ぜひ、中学校に入学後は、自分に合った部活動を見つけて3年間一緒に活動しましょう。
(第二中学校 校長 石垣)

【 市 内 大 会 よ り 】



◆ 二 中 の 部 活 動 (希 望 制) ◆

陸上 野球 サッカー ソフトテニス 卓球 バドミントン 剣道
バレー(女子のみ) バスケット(女子のみ) 音楽 美術 科学

※駅伝 と 国際ボランティア もあります。この2つの部活動は、他の部活動に入っている場合でも入れる部活動です。(兼部といえます)

※バレー と バスケット 以外は男子、女子ともに入部可能です。

☆一中には男子のバスケット、柔道、レスリングなど、二中になく部活動もあります。逆にバドミントンは一中にはありません。学校によって様々です。

一中の部活動については、一中のホームページ等で確認してください。

☆市内大会を終えて、各部長からのメッセージです。(部活・出身小学校・名字イニシャル)

私は、今までの大会で納得した結果を残すことができませんでした。悔しい思いをするたびに「もっと強くなりたい。」という思いが大きくなり、市内大会で入賞できるように1回1回の練習を大切にし、家でも素振りをして自信をつけました。しかし、2回戦で敗退してしまい、悔しい結果になってしまいました。強豪校の気迫や礼儀を重んじる姿に圧倒され、気持ちで負けそうでした。この悔しさをバネに次の大会に向けて日々努力していきます。(剣道部・中央小・I)

今回の市内大会は、全員が今まで頑張ってきたことが発揮できました、その結果、団体戦で男女ともに3位を取ることができました。次の葛北大会では、県大会出場を目標として、部員全員で練習に励みます。(卓球部・中央小・N)

市内大会では、個人戦も団体戦も全てのペアが全力を出し切り、熱戦を繰り広げました。しかし、あと少しというところで敗退してしまい、良い結果を残すことができませんでした。しかし、全員がこの大会を通して「得たもの」は、とても大きなものでした。そして「次の大会は絶対に勝つ。」という強い意識が芽生えました。この大会の結果を踏まえ、次の大会は良い結果を残せるように頑張ります。(男子ソフトテニス部・宮崎小・T)

野球部は、4月に全国軟式野球大会予選南部中に敗戦を喫しました。その悔しさを胸に優勝を目指しました。当日は、順調に決勝まで進みました。決勝は、南部中とのリベンジマッチでした。死闘を繰り広げましたが、残念ながら負けてしまいました。準優勝という悔しさを夏の総体で優勝できるように日々努力をしていきます。(野球部・中央小・N)

市内大会を終えて、チームとしては悔しい結果で終えてしまいましたが、1つ1つの試合で強い気持ちで戦うことが大事だと感じることができました。次が最後の大会なので、何事にも全力で頑張っていきたいです。

(バスケットボール部・中央小・S)

私たちは、この市内大会に向けて Best 4 を目標に掲げ出場しましたが、上位入賞は叶いませんでした。しかし最後まで諦めずに取り組み、狙った所にビシッと決めてポイントを取る喜びを仲間と分かち合うことができました。今回は、1年生も応援を覚え、みんなでエールを送り、一球一球真剣に向かい合い、学ぶことが多い大会となり、とても良い経験ができました。3年生最後の葛北大会では、二中 Best 8 を全員で目指して、日々練習に頑張ります。(女子ソフトテニス部・宮崎小・K)

私は、今回の大会は怪我をしたため出場することができませんでした。その時、チームメートは「絶対に勝ってくるね!」と、声をかけてくれました。部活に取り組みれば、チーム全員と仲間になれて一緒に戦うことができます。(バレーボール部・宮崎小・N)

市内大会に向けて日々の練習を全員全力で取り組んでいました。しかし、試合でケガをしてしまう人が多く、チームとして勝てるかみんな不安になりました。でも、全員が「優勝をしたい」と強い気持ちを持ち、頑張ろうとなりました。そしてチーム全員が前向きな気持ちで大会に参加しました。結果は、3位で優勝という目標は達成できませんでしたが、結果を残すことができうれしかったです。これから最後の大会に向けて残りの期間を全力で取り組み、優勝を目指します。

(サッカー部・宮崎小・K)

◆ 野田市内大会 主な大会結果 ◆

【野球部】 準優勝
【サッカー部】 第3位
【女子バスケットボール部】 第3位
【卓球部】 男子団体戦 第3位
女子団体戦 第3位

【卓球部】 女子個人戦
シングルス部 優勝
ダブルスの部 第3位
男子個人戦
シングルス部 準優勝